

2018年「認知症看護対応力向上研修」(東京会場)参加者アンケート結果

開催日：2018年12月8日(土)、9日(日)

会場：日本教育会館

受講者数：125名(会員：8名、非会員：117名、受講証明書授与：123名)

アンケート回答者：119名(回収率：96.7%)

I. 研修会全体について

Q1. 研修の内容は期待通りであったか

期待通りだった：70名(58.8%)　まあまあ期待通りだった：46名(38.6%)
あまり期待通りではなかった：2名(1.7%)　無回答：2名(1.7%)

Q2. 研修を受けて、自分の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか

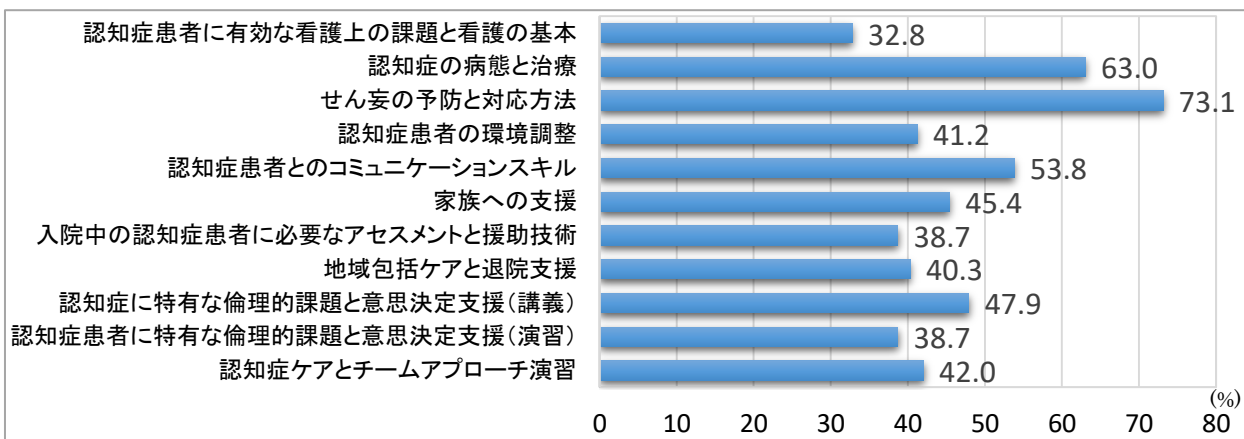
とても思う：91名(76.5%)　まあまあ思う：25名(21.0%)　あまり思わない：3名(2.5%)

Q3. 研修を受けて、病院・病棟の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか

とても思う：81名(68%)　まあまあ思う：32名(26.9%)　あまり思わない：4名(3.4%)

II 研修会の内容について

Q4. 講義・講演について特に自分にとって収穫があったと思うもの(複数回答可)



Q5. 講義・講演内容に追加して欲しい内容, 改善点

【追加して欲しい内容】

- ・病態と治療の講義時間をもう少し長くして欲しい。
- ・事例展開を増やして欲しい。
- ・疾患やケアについては他の研修でも学んでいるので、加算を取っていく方法などを教えて欲しい。
- ・チームアプローチの演習をもっと学びたかった。
- ・臨床倫理についてもっと学びたかった。

【改善点】

- ・資料と提示されたPPは同じものを使用して欲しい。
- ・せん妄予防と対応方法について、現場ですぐできるような内容をもう少し聞きたかった。
- ・1日目の終了時間が遅いのが辛かったので、早めに終了して欲しい。

Q6. 自身の病院において質改善・向上において今後このような研修は必要だと思うか

とても思う：90名（75.6%）　まあまあ思う：24名（20.2%）　あまり思わない：3名（2.5%）
無回答：2名（1.7%）

Ⅲ. 研修会後の病院・病棟での活用について

Q7. 研修会で学習した内容の病院での活用予定

ある：73名（61.3%）　ない：38名（31.9%）　無回答：3名（6.7%）

Q8. 「活用予定あり」の内容（複数回答可）

病棟報告会：31名　伝達講習会：28名　マニュアル作成：9名　看護計画立案：20名　その他：10名

Q9. 研修会で学習した内容を病院・病棟で活用・普及するにあたっての困難や障害

とてもある：11名（9.2%）　まあまあある：36名（30.3%）
あまりない：34名（28.6%）　ない：12名（10.1%）　無回答：26名（21.8%）

Q10. とてもある、まあまああると回答した方

- ・病棟師長やスタッフの協力が得られにくい。
- ・伝えたい、知って欲しい内容が多いが、院内での報告会や講習会は時間が短いため伝えきれない。
- ・人員不足で忙しく、自分もスタッフも時間的な余裕がなく、業務に追われてしまう。

Ⅳ. 研修会の応募・参加について

Q11. 研修会への参加の応募の決定

指示・指名：96名（80.7%）　公募への応募：5名（4.2%）　自主的応募：16名（13.4%）
その他：1名（0.8%）

Q12. 参加費の支払い

全額負担：95名（79.8%）　一部自己負担：6名（5.0%）　全額自己負担：13名（10.9%）
その他：1名（0.8%）　無回答：1名（0.8%）

Ⅴ. 参加者の概要

Q13-1. 性別

男性：11名（9.2%）　女性：106名（89.1%）　無回答：2名（1.7%）

Q13-2. 年齢

20歳代：22名（18.4%） 30歳代：39名（32.8%） 40歳代：32名（26.9%）
50歳代：18名（15.1%） 60歳代：2名（1.7%） 無回答：6名（5.0%）

Q13-3. 職位

スタッフ：77名（64.7%） 主任・副師長・係長：25名（21%） 師長・課長：10名（8.4%）
その他：3名（2.5%） 無回答：4名（3.4%）

Q13-4. 看護師経験年数

5年未満：14名（11.8%） 5-10年未満：26名（21.8%） 10-20年未満：33名（27.7%）
20-30年未満：28名（23.5%） 30年以上：8名（6.7%） 無回答：10名（8.4%）

Q13-5. 最終学歴

専門学校：67名（56.3%） 短大：7名（5.9%） 大学：21名（17.6%） 大学院：8名（6.7%）
5年一貫：5名（4.2%） その他：3名（2.5%） 無回答：8名（6.7%）

Q14-1. 勤務する病院の種類

一般病院：36名（30.3%）
特定機能病院：29名（24.4%） 地域医療支援病院：23名（19.3%） それ以外の一般病院：21名（17.6%）
精神（科）病院：1名（0.8%） その他：4名（3.3%） 無回答：5名（4.2%）

Q14-2. 勤務する病院の病床数

500床以上：29名（24.4%） 300-500床未満：25名（21.1%） 100-300床未満：56名（47.1%）
20-100床未満：6名（5.0%） 無回答：3名（2.5%）

Q14-3. 勤務する病棟の種類

一般病床：58名（48.7%） 療養病床：8名（6.7%） 回復期リハ病棟：15名（12.6%）
地域包括ケア病棟：11名（9.2%） その他：22名（18.5%） 無回答：5名（4.2%）

VII. 自由記載（一部抜粋）

【感想】

- ・認知症は病院を挙げて考えていかなければならない。みんなに共通認識をしてもらえるよう、特に抑制廃止に向けた話し合いを行っていききたい。
- ・会場が窮屈で講義に集中しづらかった。長時間の講義なので配慮して欲しい。
- ・病棟管理上2日間の研修は難しい。2日連続ではなく、1日単位の研修だと受講しやすい。
- ・とてもわかりやすく、気づかされることばかりでためになった。
- ・研修で学んだ通りに全て改善していくことは難しいと思うが、まずは自分ができること、普及できる

ことはやっていきたいと思う。

- 認知症患者のことをよく理解できた。しかし、現場では理想と現実があり、簡単な問題ではないと痛感した。

【講義について】

- 時間を守って研修を進めてもらえると良かった。
- 質問や個人が抱えている問題などに回答が得られる研修にして欲しい。
- 後方の席はスライドが見えづらかった。
- スライドにしかない情報のときに困った。
- このような講義をたくさんの看護師に受講する機会を作りたいが、勤務管理上、難しいため e ラーニング等で受講できるようにして欲しい。